

条幅部自由参考

2月25日正午必着

明石春浦先生書



好雨知時節
野徑雲俱黑

當春乃發生
江船火獨明

隨風潛入夜
曉看紅濕處

潤物細無聲
花重錦官城

(杜甫)

明石幸子書



梅花落處疑殘雪、柳葉開時任好風 (杜審言)

梅花の散ったあたりは消え残れる雪かと疑われるほど白く、柳葉はそよ風に伸びなびいている。

条幅部創作課題

四種の詩文から一種を選択して出品のこと。

春和駘蕩 (古樂府)

春和駘蕩

春のやわらかい風がのどか(駘蕩)に吹いている貌。

徑草漸生長短緑
庭花欲綻淺深紅

(鮑溶)

徑草漸く生じて長短緑に
庭花綻びんと欲して淺深の紅

春來って草は長じ花は咲くのである。

庭春 (姚合)

庭の春 姚合

塵中主_レ印_レ吏 誰遣_レ有_二高情_一
趁_レ暖簷前坐 尋_レ芳樹底行
土融凝_二野色_一 冰敗滿_二池聲_一
漸覺春相泥 朝來睡不_レ輕

塵中 印を主る吏 誰か高情有らしむるや
暖を趁うて 簷前に坐し 芳を尋ねて 樹底に行く
土融けて 野色を凝らし 氷敗れて 池声滿つ
漸く覺ゆ 春の相泥むことを 朝來 睡り輕からず

木の芽ふくうしろの畑に霜見えてけさは身にしむ 山鳩の聲 (與謝野鐵幹)



西 墨濤先生書

半紙部規定課題A

2月25日正午必着

珠 月
斗 迥
穢

※作品には必ず落款を入れてください。

明石春浦先生書

※課題A(楷書)と課題B(四体の中より一書体選択)の二点を出品のこと。

半紙部規定課題B

2月25日正午必着

行書

月 迥 藏
珠 斗

隸書

月 迥 藏
珠 斗

明石春浦先生書

草書

月 迥 藏
珠 斗

行草書

月 迥 藏
珠 斗

建礼門のほとり、さわやかな秋の夜 承明廬に夜明けを待ちつつ過す
九重の門の奥にひやかな漏刻の音も尽き 市街の処々より、暁の鐘があまた鳴り響く
月の光ははるかに、真珠のような星をおおいかくし 雲は消え去って、天の川があらわれる
いまさらながら慚ずかしく思う、この老い衰えた身を以て 南の街路に、貴方と玉飾りを鳴らしつつ駒を並べて行くのが

與崔員外秋直

王維

建禮 高秋夜

承明 候曉過

九門 寒漏徹

萬井 曙鐘多

月迥 藏珠斗

雲銷 出絳河

更慚 衰朽質

南陌 共鳴珂

崔員外と秋に直す

王維

建礼 高秋の夜

承明に 暁を候ちて過ぐ

九門 寒漏徹し

萬井 曙鐘多し

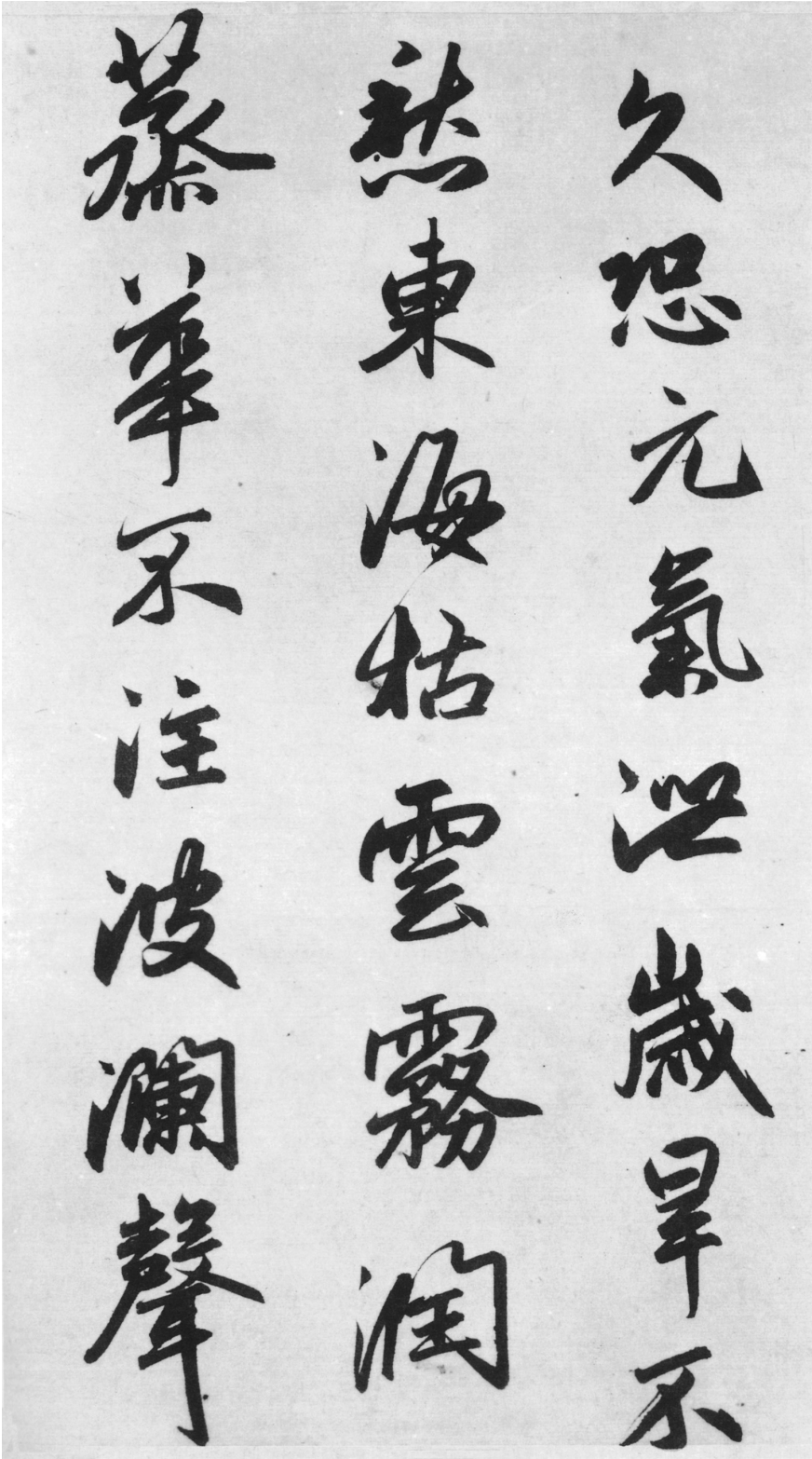
月迥かにして 珠斗を蔵し

雲銷えて 絳河出す

更に慚ず 衰朽の質の

南陌に 共に珂を鳴らすことを

(出典) 朝日新聞社刊
「三体詩」下より



久恐元氣泄 歲旱不愁東海枯 雲霧潤蒸華不注 波瀾聲

（谷虚しく）久しくして元氣の泄れんことを恐れ 歲旱するも東海の枯るるを愁えず

雲霧潤蒸す 華不注 波瀾 声は（震う 大明湖）

2月25日正午必着

不注波
 瀾聲
 久恐元氣泄 歲旱不熟 東
 海枯雲霧潤 蒸華

(華) 不注 波瀾 声は (震う)

元 趙孟頫・杓突泉

趙孟頫は、南宋の宝祐二年（一二五四）に生まれ、元の至治二年（一三三二）に没した。宋王朝の後裔でありながら、宋王朝を滅ぼした元の世祖皇帝フビライに招かれ元王朝に仕えた。このことは一族から批判を受け、後世の評判も芳しくないところもあるようであるが、政治家であり、元時代を代表する文人と称されている。字は子昂、号は松雪、鷗波。呉興（浙江省湖州市）の出身。

書人としての趙孟頫は、晋唐の古法を重んじ、復古主義を標榜し、王羲之を目ざし、更にそれを発展させようとしたといわれている。それは彼が皇族の出身で、貴族的な王羲之の書風は、伝統的に宋の宮廷で重用されていたこと、人格が円満で温和な教養人であったことに由来しているとされている。

趙孟頫の書風は筆法妍媚、結体淳古、すなわち端正で美しい書、風格高く、流麗さを備えているといわれている。

杓突泉は、泉都といわれる山東濟南にある泉、古来天下第一泉として有名とのこと。優雅で温和な雰囲気を感じたい。

(春濤)

ひさしくして元氣の泄れんことを恐れ

としかん 歳早するも東海の枯るるを愁えず

うんむじゅんじょう 雲霧潤蒸す 華 (不注)

2月25日正午必着

教育部毛筆



こうこつ もじ
甲骨文字

中学一年

雨宮春聲先生書



まんよう かじん
万葉歌人

中学二三年

菅井松雲先生書

※作品には必ず学年と氏名を毛筆で記入してください。



し ぜん ちから
自然の力

小学五年

榎戸春龍先生書



つき ちきゅう
月と地球

小学六年

藤井良泰先生書

※作品には必ず学年と氏名を毛筆で記入してください。

2月25日正午必着



ゆきの日

小学三年

藤田幸春先生書



は晴れた空

小学四年

細谷春誠先生書

※作品には必ず学年と氏名を毛筆で記入してください。



明石幸子書

お に 小学一年・幼年



森戸春濤書

み ぞ れ 小学二年

※作品には必ず学年と氏名を毛筆で記入してください。

酒でからだだが温まった
 山小屋でのんだあま

小学五年

犬ぞりが南きよくの氷
 の大地を力強く走る

小学六年

ない強い精神を持つ
 どんな苦難にも負け

中学

向は真の富といえる
 望みと喜びに至る心の傾

一般(級位)

星きよき 夜半のうす雪 空晴れて 吹きとほす風を 梢にぞきく (伏見院)
 れて空をよほす家を梢にぞきく
 星きよき 夜半のうす雪 空晴れて 吹きとほす風を 梢にぞきく

一般(段位)

明石幸子書

※出品には玄和硬筆用紙を使用し幼年・小学は鉛筆 中学・一般はペンまたはサインペンで書くこと。
 また、作品には必ず学年と氏名を記入してください。消しゴムを使用した作品は出品には適しません。

く	み
ん	ん
そ	な
り	で
す	た
べ	の
り	し

幼年

ぼ	ひ
う	だ
に	り
	足
か	を
け	て
る	つ

小学一年

の	ま
そ	い
う	日
じ	
を	鳥
す	か
る	ご

小学二年

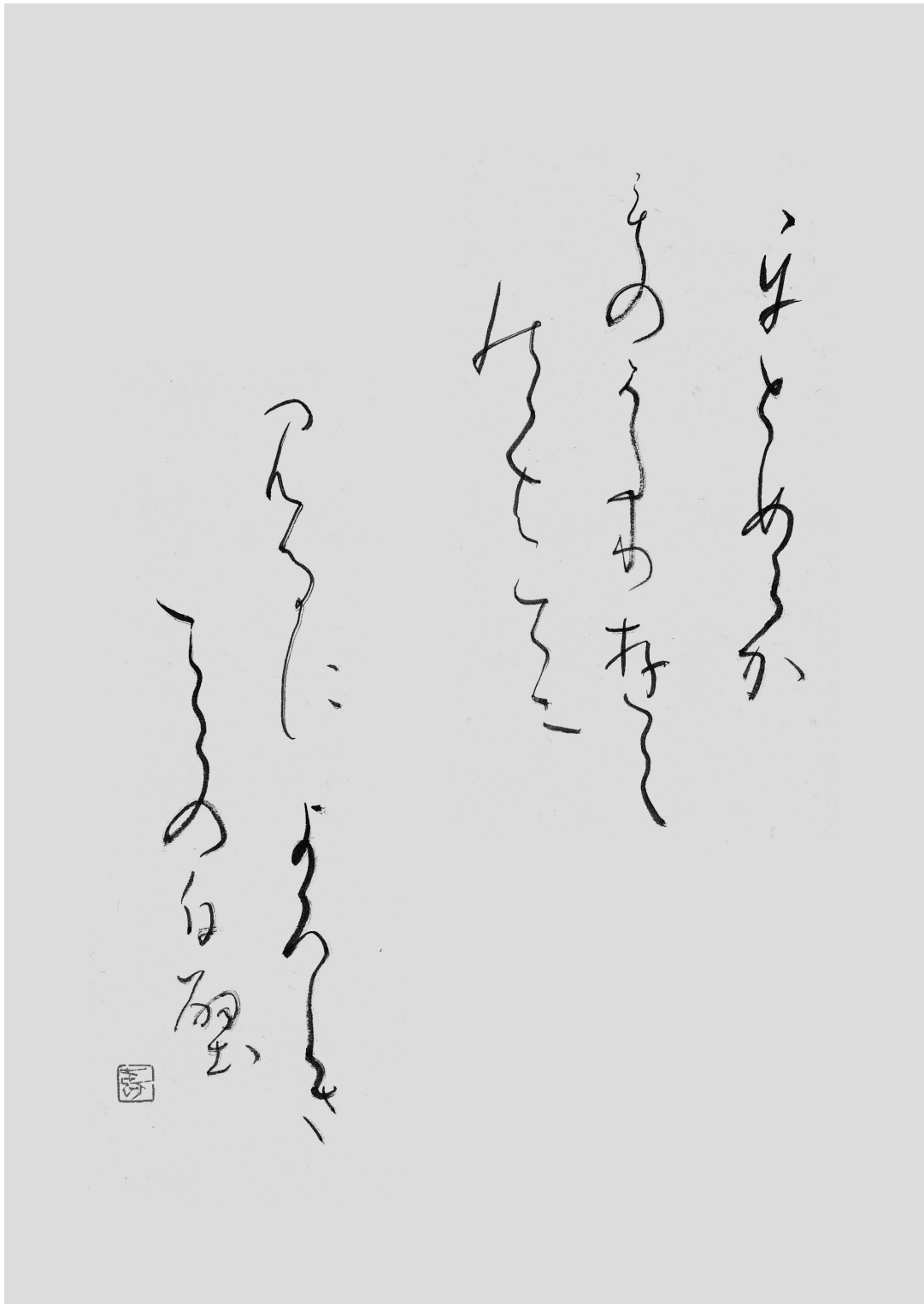
は	暗
	や
ね	み
こ	に
の	光
目	る
だ	の

小学三年

神	豆
を	ま
よ	き
び	を
入	し
れ	て
よ	福
う	の

小学四年

※出品には玄和硬筆用紙を使用し幼年・小学は鉛筆 中学・一般はペンまたはサインペンで書くこと。
また、作品には必ず学年と氏名を記入してください。消しゴムを使用した作品は出品には適しません。



岩本景楓先生書

をとめらがものがたりゆくのはてにみるによろしきてらの白壁 (会津八一)
平毛可多利遊能者二見